

令和6年9月6日

学校規模適正化調査特別委員会

阿久根市議会

1 会議名 学校規模適正化調査特別委員会

2 日時

(1) 期日 令和6年9月6日(金)

(2) 開会 午後0時11分

(3) 散会 午後0時20分

3 場所 議場

4 出席委員

濱田洋一委員長、高崎良二副委員長、大田基次委員、
竹之内和満委員、大野雅子委員、渡辺久治委員、
川畑二美委員、白石純一委員、川原慎一行委員、
竹原信一委員、牟田学委員、木下孝行委員、
山田勝委員

5 事務局職員

次長兼議事係長 上脇重樹、議事係主任 松林俊介

6 会議に付した事件

本市の小・中学校における適切な規模に関する調査の方法について

7 議事の経過概要 別紙のとおり

審査の経過概要

○ 本市の小・中学校における適切な規模に関する調査の方法について

濱田洋一委員長

ただいまから、学校規模適正化調査特別委員会を開会いたします。

前回の委員会では、調査の方法については、次回開催したときに協議することとし、また、次の開催日時につきましては、委員長に一任していただいております。

委員長におきましては、前回の昨年9月27日以降、教育委員会の動きを確認しながら、委員会を開催する機会を見計らってまいりました。

これまでに適正化の方向性の変更、学校ごとの新たな目標の設定などについて、保護者への説明・意見交換会が行われてきており、この説明・意見交換会が一通り行われた後に開催しようと考えておりましたが、一般質問などにおいて、執行部から、新たな目標にすることが答弁なされたことなどから、この説明・意見交換会はまだ終了していない状況ではありますが、このたび委員会を開催することといたしました。

この際、本市の小・中学校における適切な規模に関する調査を議題といたします。

ここで、調査の方法について協議していただきます。

委員長におきましては、まず、所管課に出席を求め、これまで、特に令和5年度から現在までの事務の執行状況について説明していただいた上で質疑を行ってはどうかと考えておりますが、皆様の御意見をお伺いいたします。

御意見ございませんか。

川畑二美委員

一つお願いがあるんですけど、ぜひ、学校規模のことで、視察をしていただきたい市があるんですけど。

市、町があるんですけど、それについては後で希望すれば大丈夫なんですか。

ちょっと分からなかったものですから、お聞きいたします。

濱田洋一委員長

ただいまの御意見というのは、ほかの自治体の学校規模に関するもので、調査を委員会で行いたいということですかね。

そのことについては、また、次の回以降でですね、必要と皆さんの同意があれば、そのようなことも可能かと思いますので、まずは、次回開催いたしますこの委員会におきまして、先ほども申し上げましたけれども、所管課に出席を求めて、これまでの経緯、経過等の説明を受けて質疑を行うということによろしいでしょうかということ、皆様方の御意見をお伺いしたいということでさせていただいたんですが、そのことについてよろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

ただいま、川畑委員からありましたことにつきましては、次回以降にまた検討させていただくということでお願いします。

竹原信一委員

川畑委員の今の提案、悪くないかもしれないと思うんだけど、どういうことで、どういう状態なところを、だからっていう説明を準備していただかないと、さあ早く行ったほ

うがいいのか、後からでもいいのかということ判断もつかないし、そういったことを準備した上で、皆さんお知らせした上で考えて、そしてから相談しないと。

濱田洋一委員長

今の竹原委員の御意見ということで。

川畑二美委員

学校を合併せずにそのまま残した形でやられているところを、あるんです。宮崎県の五ヶ瀬なんですけど、そこを。

〔竹原信一委員「まず資料を、資料」と呼ぶ〕

資料ですね、はい分かりました。

濱田洋一委員長

挙手をして、指名を受けてから発言をお願いします。

〔竹原信一委員「はい」と呼ぶ〕

すいません、ちょっと整理いたします。

今日のこの委員会につきましては、次の開催の内容について、皆様方の御意見を伺うこととしておりますので、次の開催の内容について、まずはよろしいか、それを発言していただいて、その次の委員会の開催の後にですね、先ほどありましたとおり、次の会についてはこういうことも具体的な例を出していただいてですね、こういうことだから所管調査したいんだ、ほかの自治体に行きたいんだというのを、具体的にまた話をしていただいて、そしてどうしていくかというのを、次の開催以降の委員会で決定していただいたほうがよろしいかと思いますが、それでよろしいですか。

川畑二美委員

教育委員会のお話は、もうこういう過程で、もうこういうふうにやっていくって、もう何かお話になるんじゃないかなっていう私は思うんですけど。

今日来ていただいて、状況をお話するのは、もう令和何年度に、こういう小学校と中学校を一貫校にするとか、もうそういう感じでお話する感じかなあと私は思っているんですけど、しかし、それがゆえに、先にいろんなところを、討論してから、教育委員会のお話を聞くのもいいんじゃないかなって思いました。

〔発言する者あり〕

濱田洋一委員

次の、開催する委員会の中で結論を、最終的な結論を出すということではございませんので、次の開催の委員会の中では、これまで、改選前まではですね、この特別委員会がありまして、17回ほどいろいろ委員会を開催したんですが、改選後、まだこの委員会を開催してございませんでしたので、それ以降、約1年半ぐらいですかね、これまでの経過説明をいただいてですね、執行部のほうから、それに対しての質疑を行うということはどうでしょうかと私からの提案なんですけど、それでよろしいでしょうか。

まずはそうしないと、そうしないとですね、これまでの経緯というのも分からんですので、そこら辺を踏まえた中で、次はどうしたいというような御意見が必要かと思うんですが、それでよろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

ほかの皆様方もそれでよろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

それでは、したがいまして、御提案の調査については、行うかどうかを含めて、後日改めて協議したいと思います。

よって、まずは所管課に出席を求めたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認め、そのように決しました。

それでは、所管課に出席要求をいたしますが、所管課に出席を求めての調査は、日を改めて行うことといたします。

開催日時につきましては、9月17日、火曜日、午前10時からといたしたいと思います。

ただし、予算委員会が開催される場合につきましては、予算委員会終了後といたしますので、あらかじめ御了承くださるようお願い申し上げます。

何かその他でございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

よろしいでしょうか。

それでは以上で本日の学校規模適正化調査特別委員会を散会いたします。

(散会 午後0時20分)

総務文教委員会委員長 濱 田 洋 一